

平成19年度「特許ビジネス市」

「平成19年度第2回特許ビジネス市 in 大阪」
(機械・加工/土木・建築)

開催結果報告書

平成19年11月

独立行政法人 工業所有権情報・研修館

1. 開催内容

1) 開催日時・会場・発表案件数・参加者数

日時：平成19年10月17日(水) 10:30～16:00

場所：大阪国際交流センター 2階大会議室

発表案件数：機械・加工/土木・建築の技術分野より8件

参加者数：81名

2) プログラム

プログラムを表1に示す。

各案件の発表は、プレゼンテーション15分、質疑応答10分、アライアンスに関するアンケート5分とし、計30分の時間配分で行った。

表1 プログラム

時刻	発表案件	案件提供者
10:30～10:45	主催者挨拶、オリエンテーション	
10:45～11:15	回転機械の新しいパッシブ制振装置	新東工業株式会社
11:15～11:45	気体燃料インジェクタの瞬間流量計測装置	群馬大学
11:45～12:15	超小型オゾン貯蔵運搬具	協同組合テクノ・クリーン
12:15～13:15	<昼食休憩>	
13:15～13:45	超音波振動法によるCFRPの精密穴あけ加工	財団法人浜松科学技術研究振興会
13:45～14:15	レールと車輪の摩擦抵抗を安価な材料で緩和できる装置	財団法人鉄道総合技術研究所
14:15～14:45	直ちに使える接着剤を使用する「あと施工アンカー」	魚谷寛治
14:45～15:15	都市型水害に有用な浸水防止装置	森田豊二郎
15:15～15:45	災害緊急時用の浄水装置	有限会社クラスターワンコーポレーション
15:45～16:00	総評	

3) 当日の状況

平成19年度第2回特許ビジネス市 in 大阪では、「機械・加工/土木・建築」の技術分野から、8案件の発表があり、招聘者6名及び一般75名、計81名が参加して、各発表案件についての質疑応答のほか、電子集計システムにより発表案件に対する売上予測や支援協力の申し出の投票を行った。

また、会場内に設けた展示ブースでは、昼食休憩時や案件発表後に各案件についての質疑が行われたほか、別に準備した個別相談コーナーにおいても数件の相談が行われた。

最後に本ビジネス市の総評として、招聘者代表から「発明がビジネスに直結する訳でなく、プロトタイプ作成等の実施化の取り組みが重要となる。その点から本市での案件発表を大変興味深く見ていた。新技術を事業化するためには関係者の理解・協力が不可欠であり、技術移転に携わる皆様にはライセンス、ライセンス双方の利益を図られるように取り組んで欲しい。」とのコメントがあった。

会場全景



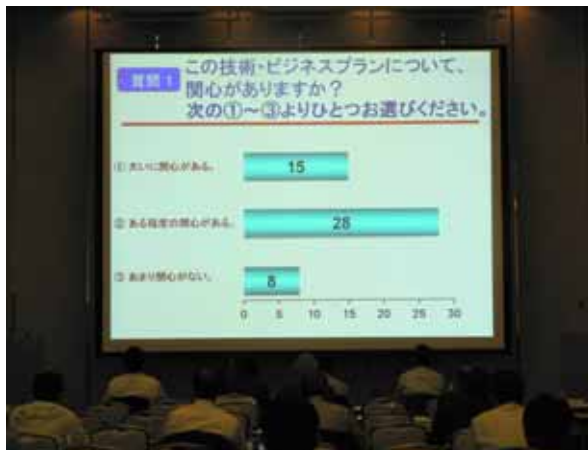
主催者挨拶



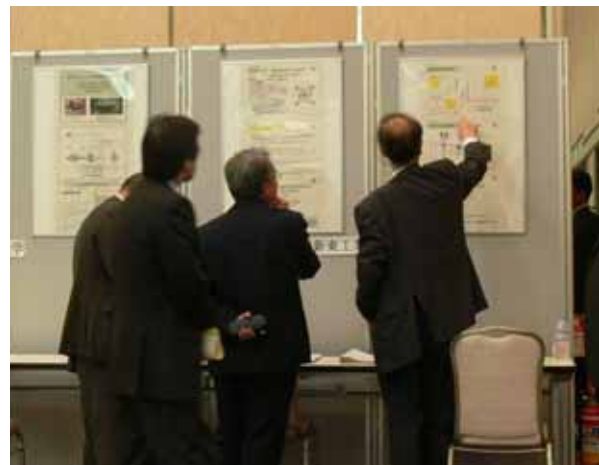
受付風景



電子投票風景



展示コーナー風景



2. 開催結果

招聘者・一般参加者による発表案件に対する売上予測や、アライアンスについての投票結果及び一般参加者のアンケート結果を以下に示す。

1) 招聘者・一般参加者による投票結果

招聘者・一般参加者による投票結果のまとめを表2に示す。

表2 招聘者・一般参加者の投票結果まとめ

案件名		1	2	3	4	5	6	7	8
		回転機械の新しいパッシブ制振装置	気体燃料インジェクタの瞬間流量計測装置	超小型オゾン貯蔵運搬具	超音波振動法によるCFRPの精密穴あけ加工	レールと車輪の摩擦抵抗を安価な材料で緩和できる装置	直ちに使える接着剤を使用する「あと施工アンカー」	都市型水害に有用な浸水防止装置	災害緊急時用の浄水装置
提供者		新東工業(株)	群馬大学	協同組合テクノ・クリーン	(財)浜松科学技術研究振興会	(財)鉄道総合技術研究所	魚谷寛治	森田豊二郎	(有)クラスターワンコーポレーション
単年度売上予測	1億未満	2	4	12	5	8	15	7	15
	1～10億	29	18	23	17	20	23	30	23
	10～50億	7	16	7	18	4	2	9	2
	50億以上	5	4	2	2	3	1	0	1
事業参画	ライセンスを受けたい	0	0	0	2	1	1	1	0
	事業化支援の検討	2	3	3	2	2	2	2	1
	ライセンス先の紹介	12	4	7	7	1	7	12	8
	共同研究先・用途開発先の紹介	9	10	10	10	5	5	8	6
	資金協力したい	1	0	1	1	0	1	1	0

2) 一般参加者アンケート結果

一般参加者のアンケート結果を表3～5.3及び図1～3.3に示す。

一般参加者の職業

表3 一般参加者の職業

選択項目	割合(%)
一般企業(大企業)	12%
一般企業(中小企業)	33%
シンクタンク	2%
知的財産関連企業	7%
大学・公的研究機関	16%
地方公共団体等公的機関	9%
個人	9%
その他	12%

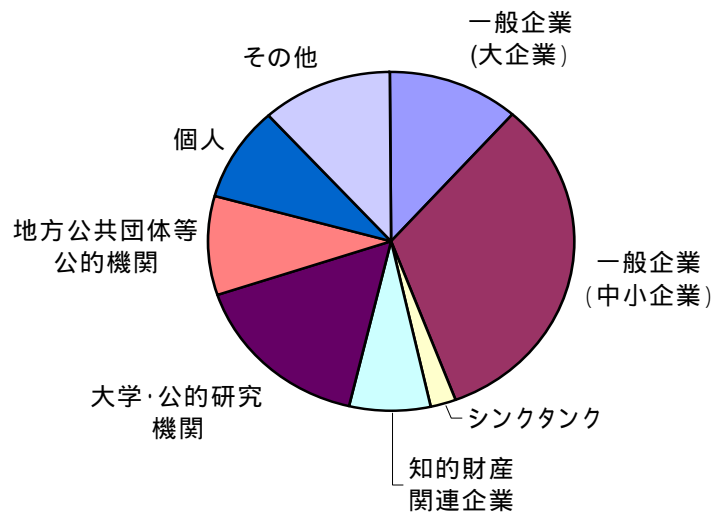


図1 一般参加者の職業

一般参加者の職種

表4 一般参加者の職種

選択項目	割合(%)
研究職	9%
知的財産等管理部門	23%
経営者	9%
技術職	23%
事務職	7%
その他	29%

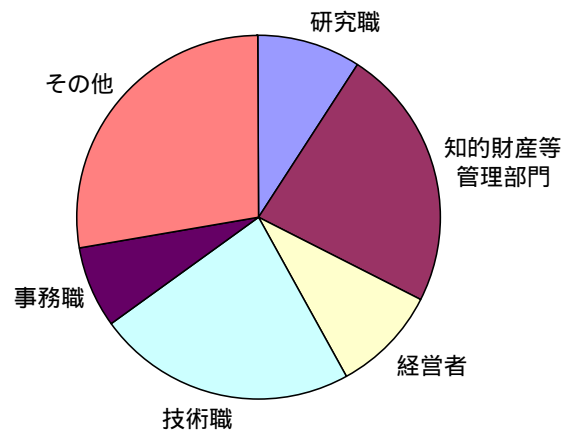


図2 一般参加者の職種

「平成19年度第2回特許ビジネス市」全体について（全て5段階評価）

i) 内容について

表5.1 全体内容の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	2%
良かった	72%
普通	24%
あまり良くなかった	2%
良くなかった	0%

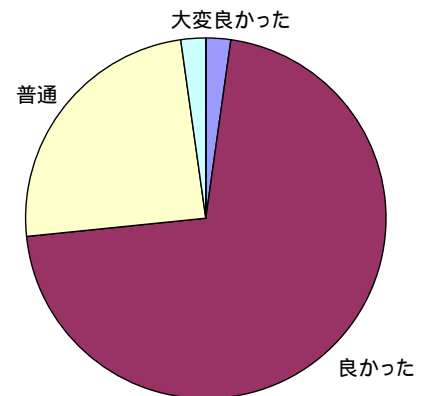


図3.1 全体内容の評価

ii) 案件の選定について

表5.2 案件選定の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	12%
良かった	51%
普通	36%
あまり良くなかった	1%
良くなかった	0%

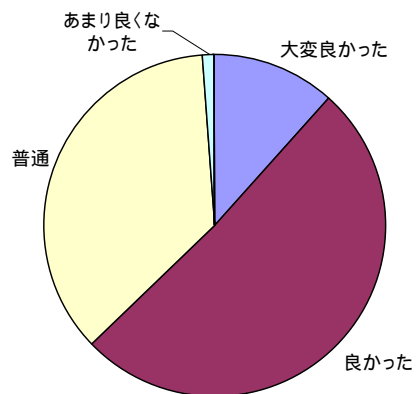


図3.2 案件選定の評価

iii) 今後の継続開催について

表5.3 今後の継続開催について

選択項目	割合(%)
ぜひ継続してほしい	2%
継続してほしい	63%
どちらとも言えない	33%
あまり必要ない	2%
必要ない	0%

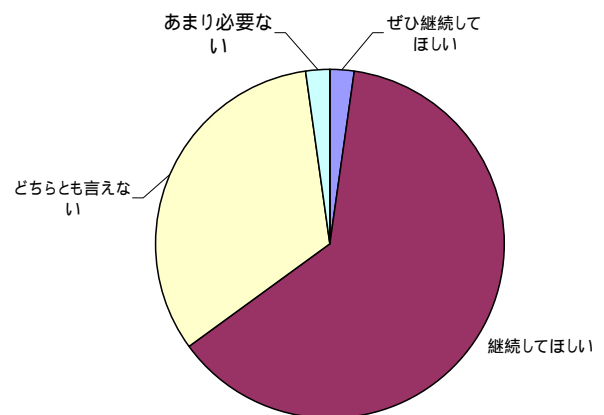


図3.3 継続開催に対する意見